

氏名	南 拓磨	部署	保健医療福祉学部	職名	特任助教
研究分野	人口統計学 家族社会学 介護福祉統計				
学位	博士（経済学）				
学歴	2011年明治大学政治経済学部政治学科、2015年明治大学大学院政治経済学研究科経済学専攻博士前期課程、2017年明治大学大学院政治経済学研究科経済学専攻博士後期課程				
経歴	明治大学政治経済学部助手、埼玉県立大学研究開発センター研究員等				
所属学会（役職）	日本人口学会、日本家族社会学会、日本公衆衛生学会				

【2021年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌 雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	一人暮らし在宅認知症高齢者の2年後の転記、在宅継続率およびケアの場の移行状況	共著	なし	『老年精神医学雑誌』、ワールドプランニング、第33巻第3号、pp.218-223.	川越 雅弘、南 拓磨	2022.3
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	埼玉県糖尿病腎症重症化予防事業における受診勧奨の長期効果の検証	共同	日本公衆衛生学会 オンライン開催	○南 拓磨、川越 雅弘、長谷川 元、犬飼 敏彦、片山 茂裕	2021.12	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究		非婚と独居高齢者に関する包括的な研究	研究代表者	2021.4 - 2024.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	ヒューマンケア論		15	2021年度は講堂とZoomのハイブリッド。講堂から配信を行う上での機材調整や感染対策を考慮した講義形式を工夫。		
2	基本統計学		15 (うち5コマを主担当)	2021年度は対面形式だったが、後半にオンライン形式に移行。カイニ乗検定等の検定に関する講義、アンケート調査等のサーベイデータの扱い方に関する講義を行った。		
3	コンピュータ演習	○	15	2021年度はオンライン形式。動画を配信するオンデマンド形式と、Zoomでのリアルタイムオンライン形式を併用し、復習と質問がしやすい環境を構築した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	該当なし					
(4) 論文指導						
	対象		期間	主指導・副指導の別及び指導人数		
1	該当なし			主指導	名	副指導 名

(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	人口経済学（東洋大学 非常勤）	2021.4-2022.3	2021年度はオンライン形式。わが国の少子高齢化を人口データから再確認し、家族形態・人口構造・歴史等様々な側面から人口を捉えた。	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	該当なし			
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			